

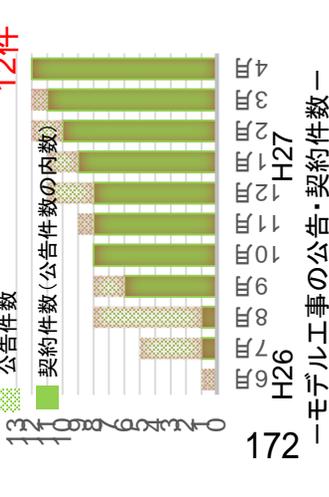
5年で女性倍増を目標として掲げた「もっと女性が活躍できる行動計画」策定（H26.8に官民共同で策定）を契機に、女性活躍の機運が高まっている

○モデル工事実施状況

全国においてモデル工事を着実に公告・実施

※H27.4.22現在で

12件公告、全件契約済



172
—モデル工事の公告・契約件数—

○女性応援ポータルサイト

H26.9末のポータルサイト「建設産業で働く女性がカッコいい」開設後、随時情報更新。

※H27.6末までのアクセス数

→ 約57,000件

毛利局長インタビュー (10/29掲載)

H26建設マスター受賞女性座談会(11/12掲載)

建設産業を支える女性たち

女性活躍応援企業一覽コンテンツ開設(4/3開設) → 36社を掲載

○なでしこ工事チームの活躍

H26.8.18の第1号登録以降各社がチームを立ち上げ、女性が働きやすい環境整備を実施。(日建連)

※H27.7.22現在で

45件登録、409人の女性が活躍中



外環大和田女子会 チームJIAI

○現場環境マニュアルの整備

『けんせつ小町』が働きやすい現場環境マニュアルを策定(H27.4.13公表)

(日建連)

現場環境改善の具体的施策をMUST(義務的措置)とBEST(望ましい取組)に分けて提示

(例)

- ・女性専用の仮設トイレ整備(MUST)
- ・時差出勤制度の導入(BEST)

○新卒技術女性採用数・割合の増加

日建連の主要会員企業33社におけるH27年度新卒採用数・割合の増加

※技術系女性採用者合計数(主要33社)

→ 昨年度比約4割増



今後は、更なる女性の活躍を目指し、**官民一体**となって**具体的に現場を変えていく**ステージ

○実態調査、課題抽出、先進事例の公表

「建設産業人材確保・育成推進協議会(人材協)」のネットワークを活用し、建設団体等を通じ、女性や経営者に幅広く実態調査を実施

「建設業女性活躍ケースブック」の作成・水平展開【今夏中目処】

女性が働きやすい現場環境の実践事例、ノウハウ、改善ポイントを紹介



調査結果の公表
女性就業人数、比率
産休・育休制度導入率

ヒアリング、課題の抽出
活躍にあたっての改善点の
具体事例の収集

課題解決策を具体的に検討

○地域での定着推進【平成27年度予算事業】

地域ぐるみで女性活躍を推進する取組を全国に根付かせ、その裾野を広げるため、地域の建設業団体、地方公共団体、研修機関等が協働して行う活動を支援

※平成27年度予算「もっと女性が活躍できる建設業地域協働推進事業」イメージ (全国10箇所程度の取組支援を予定)

○直轄工事での取組・検討を推進【随時】

- ・トイレや更衣室等の積算上の配慮についての検討継続
- ・モデル工事の継続実施・フォローアップ

○戦略的広報の実施【随時】

- ・国交省広報紙「国土交通」における発信【5月末】
- ・子供向け関見学デーでの女性活躍の発信【7月末】
- ・ポータルサイトの更なる充実 等

「女性活躍加速のための重点方針 2015」該当箇所	
大項目	3 女性活躍のための環境整備
中項目	(4) 地域社会における女性の活躍推進
小項目	⑤ 特にこれまで女性の参画が少なかった分野（建設業、消防団、タクシー、トラック、バス、自動車整備業、林業、鳥獣保護管理等）において、希望する女性とその担い手として就業・定着し、活躍できるよう、女性も働きやすい職場環境の整備や関連する調査研究、活躍する女性の表彰、業務の魅力に関するPR、就業継続に向けた企業等関係者への研修など、各分野に応じた多様な取組を推進する。
該当施策名 (事業名)	女性消防団員の加入促進
該当施策の背景・目的	地域住民の安心・安全の確保に大きな役割を果たす消防団について、消防団員総数が減少する中、女性消防団員は年々増加しているところであり、女性が未加入の消防団においては、女性消防団員の入団について真剣に取り組むこと、すでに女性消防団員が所属している消防団においては、さらに積極的な女性の消防団への加入促進を図ることを働きかける。
該当施策の政策手段の分類	<p>A 法令・制度改正</p> <p>B 税制改正要望</p> <p><input checked="" type="radio"/> C 予算 27年度予算：270,076千円の内数 ※内数である場合はその旨記載。 28年度要求方針： 新規 拡充 継続 ※該当するものに○をしてください。</p> <p>D 機構定員要求</p> <p><input checked="" type="radio"/> E その他（具体的に：通知等による地方公共団体への働きかけ）</p>
該当施策概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 女性の消防団への積極的な加入促進について、通知等により働きかける。 ● 全国の女性消防団員が一堂に会し、日頃の活動やその成果をアピールするとともに、意見交換や交流を通じて連携を深める全国女性消防団員活性化大会を開催し、女性消防団員の活動をより一層、活性化させる。（平成27年10月29日実施予定） ● 女性や若者をはじめとする消防団加入促進を目的とする取組について、都道府県及び市町村から提案を受け、その中から他の地域のモデルとなるような取組を委託調査事業として採択し、実施・検証を経て全国展開していく。
問い合わせ先 部局課	消防庁 国民保護・防災部地域防災室

女性消防団員の加入促進

女性消防団員の現状・課題

- 消防団員数は、毎年減少を続けている中、女性消防団員数は年々増加し、現在は2万人を超えている（H27.4.1現在速報値 22,729人）。
- 女性消防団員の活動は、応急手当や火災予防の普及啓発、実災害の消火活動や後方支援活動など多岐にわたり、女性ならではのきめ細やかな活動が、住民の高い評価を得ている。
- 一方で、約36%の消防団において女性消防団員がいない状況
⇒ 女性消防団員の加入促進を強力に推進する必要がある

17

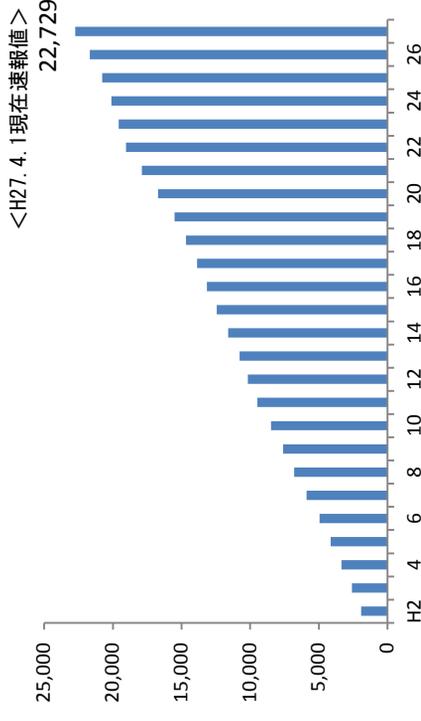
女性消防団員の加入促進策

- いまだに女性消防団員が所属していない消防団において、入団に真剣に取り組むよう働きかけ
- 先進的な活動をモデル事業として実施しPRすることにより、女性消防団員の加入を更に促進
- 女性が安心して消防団活動に参加できるよう、消防団拠点施設を整備する際の「標準的に整備することが必要な施設・機能」として「女性用トイレ・更衣室」を明示の上、消防防災施設整備費補助金の配分に当たっては、「男女別のトイレ等の施設を備えているもの」について優先配分するなどして、整備を促進
- 全国女性消防団員活性化大会を開催し、女性消防団員を一層活性化させ、地域防災力の向上を図る

※第21回全国女性消防団員活性化さが大会

平成27年10月29日（木）

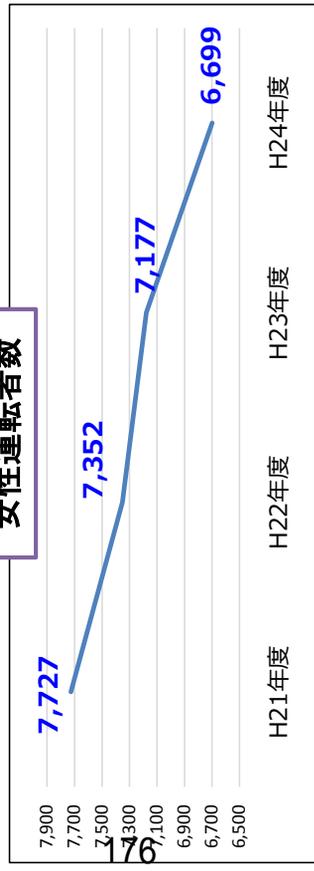
女性消防団員数の推移



<救命講習を行う女性消防団員>

- タクシ－は我が国の地域公共交通を形成する重要な公共交通機関であり、地域社会におけるタクシ－の役割、位置づけに鑑み、タクシ－の機能を安定的に維持・活性化していくことが必要である。
- しかしながら、リーマンショック等の経済情勢の悪化等により、タクシ－運転者の労働環境も悪化し、また、タクシ－運転者という職業に対し、長時間労働や事故の危険性等のネガティブなイメージがあるため、男性運転者に偏るとともに、若年労働者の雇用が進まず、他産業に比して高齢化が進んでいる状況である。
- このため、安全・安心なタクシ－の機能を安定的に提供できるよう、女性や若年層の新規就労・定着を促進し、タクシ－事業における人材の確保・育成に向けた取組みを実施する。

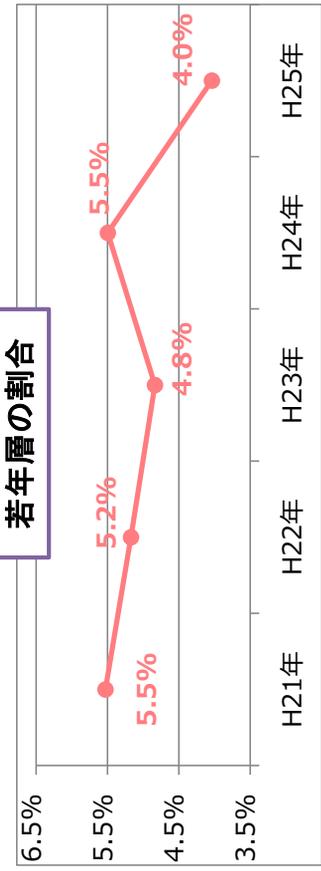
女性運転者数



参考

「新しいタクシ－のあり方検討会」
タクシ－事業を巡る諸課題について、幅広く検討を行い、今後の新しいタクシ－のあり方の方向性を示すため、平成27年1月、自動車局に設置。特に人材確保・育成や運賃制度を含む事業経営のあり方についての議論の場としてはWGを開催。

若年層の割合



タクシ－運転者と全産業労働者の平均年齢の推移

	H21	H22	H23	H24	H25	H26
タクシ－	56.2	56.8	57.0	57.6	58.4	58.7
全産業	42.0	42.1	42.3	42.5	42.8	42.9

< 検討会委員 >

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 山内 弘隆 (一橋大学) ※座長 | 宇佐川邦子 (リクルートジョブズ) |
| 太田 和博 (専修大学) | 楓 千里 (JTBP「パブリッシング」) |
| 鎌田 耕一 (東洋大学) | 栗原 浩 (日本商工会議所) |
| 水町勇一郎 (東京大学) | 児玉 平生 (毎日新聞社) |
| 河野 康子 (全国消費者団体連絡会) | 橋本 佳代 (読売新聞) |
| | ほか事業者団体・労働組合 |

「女性活躍加速のための重点方針 2015」該当箇所	
大項目	3. 女性活躍のための環境整備
中項目	(4) 地域社会における女性の活躍推進
小項目	⑤ 特にこれまで女性の参画が少なかった分野（建設業、消防団、タクシー、トラック、バス、自動車整備業、林業、鳥獣保護管理等）において、希望する女性がその担い手として就業・定着し、活躍できるよう、女性も働きやすい職場環境の整備や関連する調査研究、活躍する女性の表彰、業務の魅力に関するPR、就業継続に向けた企業等関係者への研修など、各分野に応じた多様な取組を推進する。
該当施策名 (事業名)	自動車産業における経営基盤強化
該当施策の背景・目的	<p>自動車関連産業（トラック、バス、タクシー及び自動車整備）は、旅客・貨物の運送や、安全性の確保等のための自動車の点検整備等の公共性のある事業を営み、人々の生活や経済活動に不可欠の存在であるが、生産年齢人口の減少により、自動車関連産業においても人材不足が深刻化しており、将来的には、地域に不可欠なサービスの提供にも支障をきたすおそれがある。</p> <p>本施策は、女性や若年層等の新規就労・定着を促進し、自動車関連産業における人材の確保・育成に向けた総合的な取組を実施する。</p>
該当施策の政策手段の分類	<p>A 法令・制度改正 B 税制改正要望 C 予算 27年度予算：81,000千円の内数 ※内数である場合はその旨記載。 28年度要求方針：新規 拡充 継続 ※該当するものに○をしてください。</p> <p>D 機構定員要求 E その他（具体的に：周知・広報・情報発信等）</p>
該当施策概要	<p>(トラック) トラガール促進プロジェクトサイトや事業者向けのパンフレットを活用して、業界の魅力のPRや経営者の啓発強化に取り組む。 また、女性トラックドライバー等の育成・定着化を進めるための効果的な取組を調査し、これらの取組を取りまとめ、公表・周知を図る。 さらに、不規則な就業形態や長時間労働の解消を図るため、ITを活用した中継輸送の導入促進に向けた検討を行う。</p> <p>(バス・タクシー) バス分野の取組として、若年層や女性の新規就労に資する取組をまとめたガイドラインを作成し、広く展開を図る。 また、バス、タクシー業界における、女性の採用拡大に向け、HP等を用いた広報活動を行う。</p> <p>(自動車整備) 自動車整備業はほとんどが男性の業種であったため、工具、機器に男性用、女性用の考え方はない。そのため、事業者が新しく「女性の体格にあった工具、機器等」の導入を検討しても、女性が活用しやすい工</p>

	<p>具、器具の判断基準がない。</p> <p>よって、既に活躍されている女性整備士等への聞き取り及び工具、機器メーカー等への調査により、女性が使いやすい工具、機器等の指針をとりまとめ、業界内に周知する。</p>
問い合わせ先 部局課	国土交通省 自動車局貨物課・旅客課・整備課

1. 地域の活性化と成長戦略の具体化

(1) 自動車運送事業等における人材の確保・育成に向けた取組の推進

予算額：81百万円

地域住民の生活を支える人流・物流ネットワークを担うとともに、地域の雇用の担い手となっている自動車運送事業等※は、中高年層の男性労働力に依存した就業構造となっており、人口が減少していく中、将来的に深刻な労働力不足に陥る懸念がある。

このため、女性や若年層等の新規就労・定着を促進し、自動車運送事業等における人材の確保・育成に向けた総合的な取組を実施する。

※バス、トラック、自動車整備等

【骨太の方針2014】

第2章

1. (3) 複線的なキャリア形成の実現など若者等の活躍促進
運輸業における人材確保・育成対策を総合的に推進

【日本再興戦略】

第二 3つのアクションプラン

一. 日本産業再興プラン

2. 雇用制度改革・人材力の強化

2-2. 女性の活躍推進/若者・高齢者等の活躍推進/外国人材の活用

(3) 新たに講ずべき具体的施策

交通関連産業等における人材の確保・育成対策を総合的に推進

女性、若年層等の新規就労・定着を促進するための3本柱

採用から定着まで 一貫した取組

女性・若年者雇用の 先駆的モデル事業等

女性・若年層雇用に取り組む先駆的なモデルケースの創出、先進事例等を収集・分析したガイドライン作成、普及啓発等を実施。

「働き方」を変える 抜本的な取組

ITを活用した 中継輸送実証実験

官民連携のもと、ITを活用した運行管理・労務管理システムを開発し、当該システムを用いた中継輸送の実証運行を実施。

自動車整備業における 外国人材活用の取組

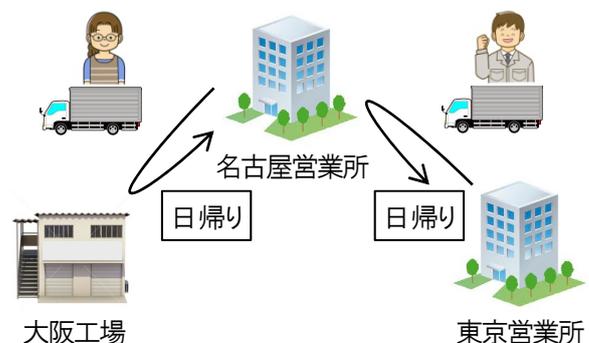
外国人技能実習制度 に係るマニュアル作成等

自動車整備業における外国人技能実習制度について、技能評価システムの構築等の調査や、制度活用時の手続、注意事項等をまとめたマニュアル作成。

中継輸送イメージ

⇒ 複数人で運送を分担する「働き方」

- 中継輸送の導入により、その日のうちに発地まで帰ることができるようになり、不規則な就業形態や長時間労働を解消。
- 多様な労働ニーズを組み合わせることで運送を行うことが可能となり、女性向けの短時間勤務なども可能に。



- 女性、若年層等の新規就労・定着促進などによる人材の確保・育成
- 地域住民の生活を支える人流・物流ネットワークを確保し、地域の活力を維持

トラガールサイトの開設(自動車局HP)

※トラガール:女性トラックドライバーの呼称

【トラガールサイトのねらい】

- ✓ 全国で活躍する女性ドライバーを紹介し、トラガールに役立つ情報を提供。
- ✓ 女性ドライバーの活用について、経営者等が積極的に考えうる契機を作り、業界のイメージ改革を図る。
- ✓ また、配送中、女性用トイレが不足しているとの声もあるため、全ト協と連携し、荷主団体等へドライバーのトイレ使用等に係る協力要請を行い、協力企業をトラガールサイトで紹介するなどの取組を実施中。



【トラガールサイトの主な内容】

- 1. トラガールになるには…運転免許の種類毎の取得方法を解説
- 2. トラガールの軌跡…全国のトラガールへのインタビューを写真とともに掲載
- 3. トラガールを応援します！…有識者や関係業界等から、トラガールへのメッセージを掲載
- ・リクルート等イベント情報…企業説明会やインターン情報等の案内
- ・事業者向け情報…女性雇用等に係る各種制度等を紹介

経営者向けの啓発強化(自動車局・事業者団体)

- ✓ トラック事業経営者が、将来的なドライバー不足問題を自社の課題として捉え、その解消に向けて様々な取組を行う 契機とすることを目的に、事業者団体との連携のもと、経営者向けパンフレットを作成・公表(平成26年9月)。

- ✓ 今後、セミナー等の機会を通じて普及・啓発に努める。

【パンフレットの主な内容】

- ・若手や女性等をドライバーとして採用するに当たってのポイントを解説
- ・取組の難易度に応じた事業者による取組例等を紹介。



トラガールによる総理・国土交通大臣表敬

※総理表敬には、有村治子女性活躍担当相も立会

【表敬の概要】

- 表敬日時
平成26年9月9日(火)
- 表敬者
建設業従事女性(ドボジョ):2名
女性トラックドライバー(トラガール):2名

○表敬趣旨

- ・女性の活躍が十分進んでいない建設業、トラック運送業において、現場の現役女性の活躍ぶりや、そうした女性を応援する取組等について紹介。
- ・表敬を通じて、両分野での女性の活躍の姿や政府等の取組を広く社会に発信。

【総理からの主なご発言】

- ✓現場で働く女性が増えることで、男性にとっても働きやすい職場環境が実現すると考えている。
- ✓トラガールやドボジョといった現場で活躍する女性に、女性ならではの能力を活かしてぜひ頑張ってもらいたい。



総理大臣表敬



国土交通大臣表敬

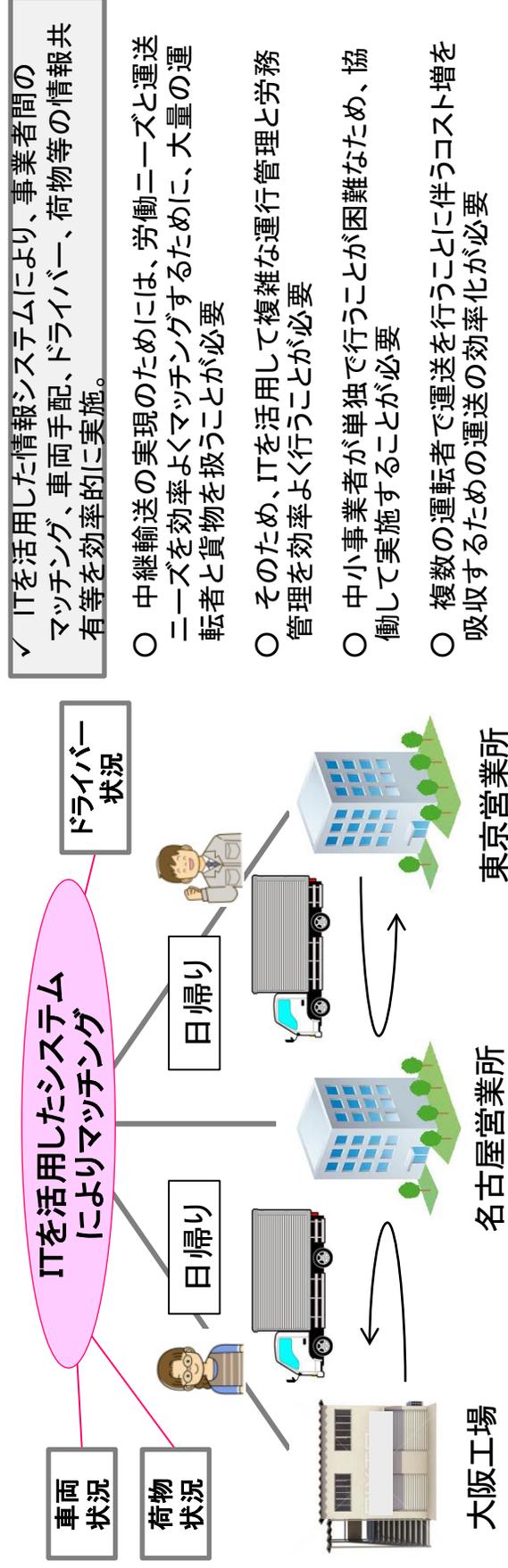
ITを活用した中継輸送導入に向けて

- ITを活用した中継輸送を導入することにより、輸送の効率化を図り、不規則な就業形態や長時間労働の解消を図る。
- 今後、ITを活用した中継輸送の導入に向けて実証実験を行い、導入促進方策等について検討。

中継輸送のイメージ

複数人で運送を分担する「働き方」

- ✓ 中継輸送の導入により、その日のうちに発地まで帰ることができるようになり、不規則な就業形態や長時間労働を解消。
- ✓ 多様な労働ニーズを組み合わせて運送を行うことが可能となり、女性向けの短時間勤務なども可能に。



✓ ITを活用した情報システムにより、事業者間のマッチング、車両手配、ドライバー、荷物等の情報共有等を効率的に実施。

- 中継輸送の実現のためには、労働ニーズと運送ニーズを効率よくマッチングするため、大量の運転者と貨物を扱うことが必要
- そのため、ITを活用して複雑な運行管理と労務管理を効率よく行うことが必要
- 中小事業者が単独で行うことが困難なため、協働して実施することが必要
- 複数の運転者で運送を行うことに伴うコスト増を吸収するための運送の効率化が必要

- ✓ 輸送の効率化を図ることにより、トラック運送業界の生産性を向上
- ✓ 女性、若年層等の新規就労・定着促進などによる人材の確保・育成
- ✓ 地域住民の生活を支える物流ネットワークを確保し、地域の活力を維持